

指導日時・教室 平成21年7月10日(金)6限目 教室名 情報処理実習室I
対象生徒・集団 総合学科1年(次)生 40人 (内訳 1年1組 男子20人 女子20人)
科目名 情報A (単位数2)
使用教科書 情報A (実教出版)

1 単元名 情報の検索と収集

2 単元の目標

- ・情報通信ネットワークを用いて必要な情報を収集しようとする。【関心・意欲・態度】
- ・情報収集の目的に応じた検索システムの選択や検索条件の工夫を考える。【思考・判断】
- ・情報通信ネットワークを用いて必要な情報を収集することができる。【技能・表現】
- ・情報を探す手順や方法によって得られる結果や作業の効率が異なることを理解している。【知識・理解】

3 指導に当たって

(1) 生徒の状況

全体的に実習に関しては、文字入力がうまくできるようになり、それとともに生徒たちがコンピュータに興味を深めてきているのが実感できるようになってきた。しかし、キーボード操作が遅い生徒が数名おり、今のところ他のクラスに比べて、少しゆっくりとした進捗で授業を行っている。

(2) 指導方針・方法

「情報活用の実践力」を高めるための技能の育成を目的として実習中心に授業を行っている。しかし実習以外の、説明を受けたり考えたりする授業では、やや無気力で興味を示さない傾向にあるため、プロジェクターや実習支援ソフト等を使って視覚に訴えるなど、興味・関心を持たせるよう指導している。

(3) 教材選定の理由

Webページ上にある膨大な情報の中から自分に必要な情報を瞬時に検索する力は、情報社会に生きる人間として必要な能力である。生徒たちのほとんどが検索エンジンを利用しているが、検索条件の工夫を行い、もっと効率的に必要な情報にたどり着くことができることを知ることは、教科「情報」だけでなく、他の教科の調べ学習にも役立つものと思われる。

4 単元の指導計画 (総時数14時間)

第一次 情報の検索と収集 (3時間)

- 1時 知りたい情報を見つけるには
- 2時 検索エンジンの利用・・・・・・・・本時
- 3時 情報検索のまとめ

第二次 情報の受発信と共有 (5時間)

第三次 ネットワーク利用の心がまえ (6時間)

5 本時の指導と評価の計画 (第一次 第2時)

(1) 本時のねらい

- ・インターネットを用いて必要な情報を収集しようとする。【関心・意欲・態度】
- ・情報収集の目的に応じたインターネットの検索条件の工夫を考える。【思考・判断】

(2) 準備・資料等

プロジェクター、学習プリント

(3) 本時の展開

時間	学習内容	生徒の学習活動	教師の支援・留意点	評価規準 【観点】(評価方法)
10	<ul style="list-style-type: none"> 本時のねらい 前時の復習 (キーワード検索) 	<ul style="list-style-type: none"> 本時の学習内容を知る。 キーワード検索を行う。 (単純条件で検索する) 	<ul style="list-style-type: none"> 内容・評価方法を伝える。 PCモニタを見せながら、やってみせる。 生徒の作業を確認する。 	<p>・情報収集の目的に応じたインターネットの検索条件の工夫を考えている。【思考・判断】(プリントの記入状況)</p> <p>・インターネットを用いて必要な情報を収集しようとしている。【関心・意欲・態度】(プリントの記入状況)</p>
		<p>復習：ディズニーランドのホームページを表示させ、アドレスをプリントに記入しよう。</p>		
(シソーラス)		<ul style="list-style-type: none"> 「ディズニーランド」で検索する。 日本語表記のゆわれについて知る。 	<ul style="list-style-type: none"> シソーラス(類義語)について簡単に説明する。「犬・イヌ・dog」「引越し・引越し」など・・・ 	
8	1. カテゴリ検索	<ul style="list-style-type: none"> カテゴリ検索を行う。 (キーワードを入力せずに検索する) 	<ul style="list-style-type: none"> プロジェクターを見せながら、やってみせる。 生徒の作業を確認・支援する。 	
		<p>実習①：白山市役所のホームページにたどり着く経路をプリントに記入しよう。</p>		
			<ul style="list-style-type: none"> いくつかの経路を見せ、答え合わせする。 	
25	2. 検索条件の工夫 (絞り込み検索)	<ul style="list-style-type: none"> AND・OR・NOTの説明を聞き、複合条件の考え方を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ベン図を使って簡単に集合を説明する。 数学Aを選択している生徒を当てて答えさせる。(あまり数学の分野へ深入りしないこと) 	
①AND検索		<p>練習①：プリントの問題を考えてみよう。 (AND・OR・NOTの集合を考える。)</p>		
②OR検索		<ul style="list-style-type: none"> わからないところを質問する。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の作業を支援・確認する。 生徒を指名し、答えさせる。 	
③NOT検索				
④論理演算子の組み合わせ		<ul style="list-style-type: none"> 絞り込み検索をする。 ①AND検索(すべて含む) 検索オプションの使い方を知る。 ②OR検索(少なくとも一つを含む) ③NOT検索(含めない) ④組み合わせで検索 	<ul style="list-style-type: none"> Yahooのキーワード検索で、AND検索を説明しながら、空白をつなげて入力させる。 Yahooの検索オプション(検索をダブルクリック)でOR検索とNOT検索の使い方を説明する。 ORと-が自動的に付いていることを伝える。 	
		<p>実習②：検索オプションを利用し、検索条件を考えながらプリントの問題を検索してみよう。 (AND・OR・NOTの使い方および組み合わせの方法を考える。)</p>		
			<ul style="list-style-type: none"> 生徒の作業を支援・確認する。 早く終わった生徒には、進んだ学習に取り組ませる。 	
7	・本時のまとめ	<p>☆ 本日の授業の自己評価をしてみよう。</p>		
		<ul style="list-style-type: none"> プリントを提出する。 	<ul style="list-style-type: none"> 次時の予告をする。 プリントの回収。 	